

令和2年度生徒指導集中対策，生徒指導実践指定校及び不登校等未然防止推進校

「指定校における取組事例」

|     |            |    |       |      |       |
|-----|------------|----|-------|------|-------|
| 学校名 | 海田町立海田南小学校 | 校長 | 西岡 律子 | 担当者名 | 宇多 弘典 |
|-----|------------|----|-------|------|-------|

| 取組事例名  |   | 『SSR(スペシャル・サポート・ルーム)開設について』  |  |  |                |
|--|---|------------------------------|--|--|----------------|
| 生徒指導に係る連携体制の確立   | ○ | カウンセリング・マインドをもった教職員と児童生徒との対話 |  |  | 主体的な活動を通じた絆づくり |
| 取組における育てたい資質・能力  |   |                              |  |  |                |
| <p>○ 不登校傾向の児童が，毎日登校すること。</p> <p>○ 困ったことがあったり，いやな気持ちになったりしたときには，周りの大人に相談すること。</p> <p>○ 自分らしさ(得意なこと・夢中になれること・苦手なこと)について知ること。</p>   |   |                              |  |  |                |
| 取組のねらい   |   |                              |  |  |                |
| ○ 不登校傾向の児童が登校して，学校生活の中に自分の居場所を見つけることをねらいとしている。   |   |                              |  |  |                |
| 具 体 的 内 容  |   |                              | 取組の創意工夫  |  |                |
| <p>①4月 SSR 開設 4人でスタート。</p> <p>②4月～8月 児童の意見を聞きながら教室アレンジや1日の生活の仕方を改善していく。</p> <p>※SSW と SSR 児童全員が面談。生徒指導主事が SSW から不登校傾向の新たな要因について聞き，個に応じた指導法についてアドバイスをいただいた。</p> <p>③9月～10月中旬 人間関係も落ち着き生活パターンが安定する。</p> <p>④10月中旬～12月 トラブルが多発する。<br/>※児童間の関係が悪くなり，数人の児童が欠席したり，早退したりした。</p> <p>⑤1月～2月中旬 人間関係も落ち着きを取り戻し，1つの教室(SSR)で過ごせるようになる。<br/>※生活パターンが安定せずに，登校時間が不安定。児童がSSW と面談した。生徒指導主事が，アドバイスを受けた。</p> |   |                              | <p>①目標，部屋のアレンジ等，SSRでの過ごし方を教師が示した指針に児童が付け加えた。</p> <p>②個室を設ける。1日2時間以上勉強する。学年に応じた国語・算数を中心としたプリント・ドリルをする。<br/>※ある児童の発言等により，周りの児童と対立する場面が度々起きた。その都度話し合いで解決する。<br/>※待つ姿勢・ほめる・自己決定させることの大切さを学ぶ。</p> <p>③人間関係を構築することで児童の登校意欲を高めていった。</p> <p>④それぞれの児童の居場所づくりのためSSRを2つの部屋に分け，指導していく。<br/>SSR・・・4月当初居た児童。<br/>別室・・・4月以降の児童。</p> <p>⑤登校時間が安定しない児童らの対応の仕方について保護者と連絡を密にして取り組む。</p> |  |                |
| 取組の成果と課題   |   |                              |  |  |                |
| <p>○SSRを設置することで，不登校傾向の児童の居場所ができて登校できた。</p> <p>○SSW と不登校傾向の児童が面談することで，児童の悩みが分かり，その後の指導に生かすことができた。</p> <p>○SSRの児童間の人間関係を構築することで，登校意欲を高めることができた。</p> <p>○保護者との連携を密にして，登校するためのねらいや方法を共有した。</p> <p>●学年相応の学力をつけることができなかった。学習方法の工夫をして学習意欲を高めていく必要がある。</p>   |   |                              |  |  |                |